

■ 放課後等対策事業（わかな）

平成 21 年 4 月より放課後等対策事業を開始しました。浜北地区に通学、若しくは浜北地区に在住の障がいをお持ちの児童の方を対象にしています。平日の学校終了時から 18 時までのお預かりとなります。（代休・長期休暇時に対応します）利用の申し込み、詳細につきましては「わかな」担当者まで問合せ下さい。  
連絡先（Tel 053 - 582 - 3415）

■ 日中一時支援事業

オリーブの樹をご利用の方が、利用時間が過ぎてご家庭の都合でお迎えが出来ない場合等には、浜北区内の法人内施設、支援センターわかぎで、日中一時支援を行なうことができます。（※現在は当施設では日中一時支援事業は行っておりません）  
日中一時支援事業のご利用の希望のある方については、関係機関に利用の申出をしておくことが前提となります。

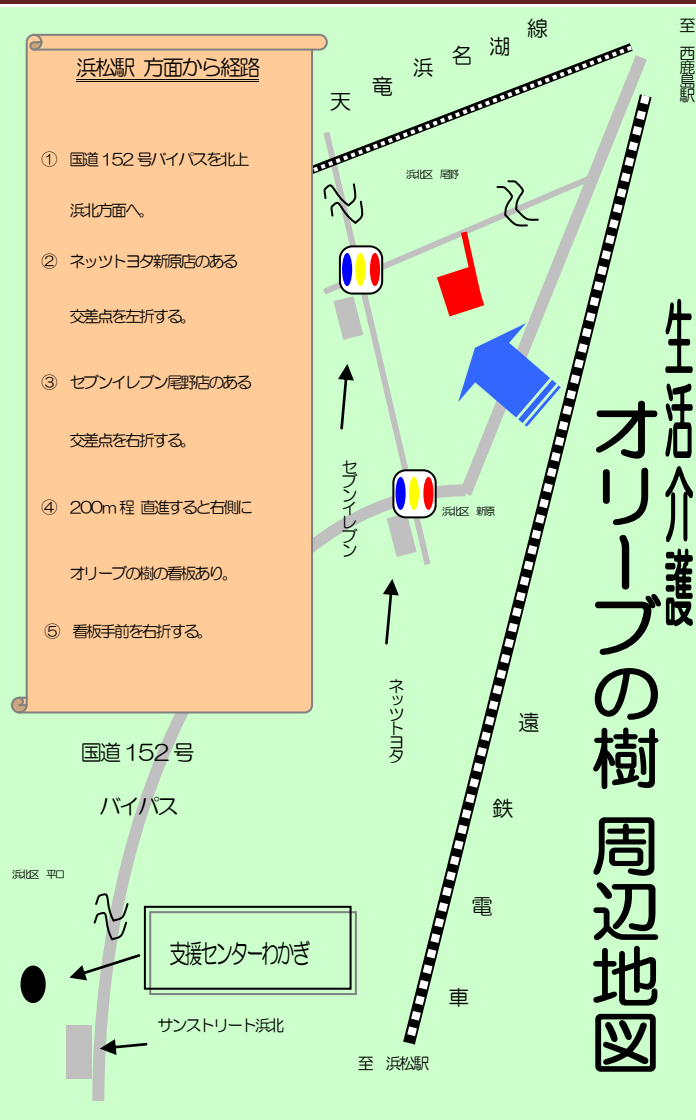
■ 相談支援

当法人には、在宅の方々の療育についてご相談をお受けする相談事業所の「アグネス」（中区・南区）があります。ハンディを持つ方のご家庭での生活や福祉に関することで、ご相談のご希望がありましたらご連絡下さい。随時対応致します。また訪問をご希望される方には訪問も可能です。  
〒 433-8119 浜松市中区高丘北 3 丁目-38-7  
Tel 053-414-1662 Fax 053-439-6771



■ 実習受入（学生・社会人）

当施設では、実習の受入れも行っています。障がい者をはじめ施設に興味のある方、学生の方の実習をお受けしています。実習を希望する方は、当施設までご連絡下さい。  
現在は特別支援学校在学中の学生の方々や、将来福祉を担う地域の学生さんが実習を利用されています。オリーブの樹のみんなと一緒に作業や活動をやってみませんか！



一住所一  
〒434-0002  
浜松市浜北区尾野 462-2  
TEL 053-582-3415  
FAX 053-582-3425  
URL: <http://www.kohitsuji-hamakita-area.com/> (浜北)  
: <http://www.kohitsuji.or.jp> (法人)  
Email: [olive-tree@tulip.ocn.ne.jp](mailto:olive-tree@tulip.ocn.ne.jp)



社会福祉法人 小羊学園

生活介護  
オリーブの樹

「わたしは生き茂るオリーブの木」  
神の家にとどまります。  
世に限りなく、神の慈みに依り頼みます」  
(詩編 52 編 10 節)



<http://www.kohitsuji-hamakita-area.com/>  
[olive-tree@tulip.ocn.ne.jp](mailto:olive-tree@tulip.ocn.ne.jp)

種別 生活介護（放課後等対策事業 わかな）  
 利用定員 27名  
 事業開始 2006年（平成18年4月デイサービスで開設）  
 敷地面積 869.00㎡（263.30坪）  
 建物面積 418.59㎡（126.85坪）鉄骨造、一部2階建て

## ■ 援助の方針

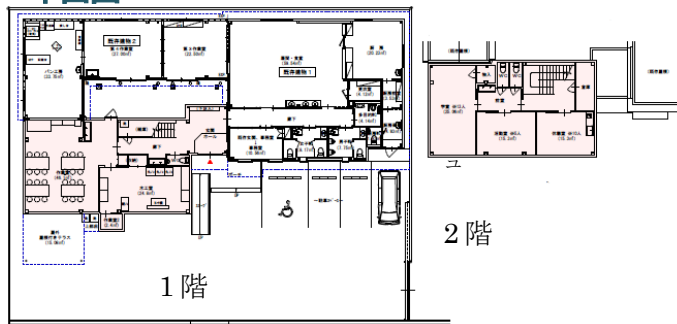
生活介護オリーブの樹では7つの基本方針に沿って、それぞれの個々の生活を援助します。

1. 生命の安全が守られるように
2. 心とからだの健康が養われるように
3. 仲間とのふれあいのある生活ができるように
4. 出来るだけ自分でする生活習慣が身につくように
5. 与えられた課題に取り組む喜びが感じられるように
6. 社会生活に必要な基本的なマナーを習得できるように
7. 趣味や楽しみをもち意欲のある生活が送れるように

生活介護オリーブの樹は、平成18年4月から障がい者のデイサービス事業として開設しました。更に、同年10月には地域の在宅の方々の日中活動の受け入れ施設として、生活介護の種別の施設として新たな出発をしました。

オリーブの樹では、利用者のそれぞれが自ら選び、選択することが出来る生活を目標としています。その中で出来ないところをお互いに助けながら補い合い、また、職員がお手伝いしたりしながら日中活動をしています。そして、その中からお互いの仲間意識が芽生え、思いやりの気持ちが生まれてくることを願っています。

## ■ 平面図



## ■ 日中活動と作業

日中活動は主に木工作业（鉢カバー・木製キーホルダー）等の自主製品の製作をはじめ、アルミ缶やペットボトルのリサイクル活動も行っています。また、パン工房では製パンの製造販売の作業が行われ、製造したパンは一般販売をしています。その他、観葉植物の容器にシールを貼る委託作業も新たな作業として始めました。

日中活動に利用者の方々に参加できることを目標に、その種類は多種多様となっています。又、日中活動は、法人内施設の工房わかぎ（支援センターわかぎ）の利用者の方々と一緒にしているために様々な交流があります。



作業は主に次のような作業種となっています。

- ・木工作业（鉢カバー・木製キーホルダー等）
- ・シール貼り（外部委託作業）

観葉植物容器にシールを貼る作業を行っています。

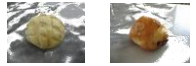
- ・リサイクル活動

地域の方々や、企業にご協力を頂きアルミ缶やペットボトルのリサイクルを行っています

- ・木工作业（支援センターわかぎとの合同作業）
- ・製パン作業（パンの製造販売）

施設の中にパン工房があります。様々な調理器具を使い色々なパンを生産しています。

## ■ 製パン作業活動の展開



オリーブの樹では開所から製パン作業活動を行う為に、試行錯誤を繰り返し、平成20年度より、ようやく販売にこぎつけました。まだまだ未熟な点もありますが、利用者の笑顔と意欲は販売を通じて益々意欲盛んになって来ています。販売については、当施設の事務所内、又は、支援センターわかぎの事務所内に製パンの注文書が置いてありますので、ご注文の際にはご活用くださいますようお願い致します。また、浜北地区ホームページからもご注文ができますのでご利用下さい。

## ■ 楽しみのある食事



食事については開設当初から食堂・厨房等の設備を整備し、給食業者へ調理の業務委託をしています。施設内の調理室で調理するので、毎日温かく出来立ての昼食を楽しむことができます。温かいご飯が食べられることで、利用者の方々の生活に楽しみが広がりました。

食事は予め決められている時間の範囲であれば、何時でも、食堂のどの場所でも、各自で自由に食事ができるセルフ式を導入しています。セルフ式で利用者の自由度が増し選択の幅が広がりました。また、行事や各種イベントの時には、特別メニューも提供しています。オリーブの樹では、食の楽しみを重要な位置付けとして考えています。

## ■ 行楽や旅行

春と秋に「行楽」と言う行事名で一日外出を行っています。様々なスポットの見学や、美味しい物を食べに行く等、利用者の方々が楽しめる「外出」をしています。

また、行楽とは別に一泊旅行も行なっています。毎回、普段の作業を忘れてのんびり楽しめる計画になるように工夫しています。

